おしらせHOTコーナー

家族介護教室

日12月14日㈯　午前10時～正午
場市役所多目的室
対市内在住で、高齢者を介護しているご家族の方、介護に関心のある方
内認知症に関する介護について、認知症の方や家族への案内、介護保険や制度の活用方法など
定20人（申込順）
申12月13日までに、電話で南部地域包括支援センター埼玉回生病院（☎999−7717）へ
問長寿介護課☎㊍448

フレイルチェック測定会

日12月24日㈫　午後2時～4時
場八潮メセナ・アネックス
対市内在住の65歳以上の方
内健康状態の確認、筋肉量などの測定およびフレイル予防についての講座
定20人（申込順）
申11月15日から、電話で南部地域包括支援センター埼玉回生病院（☎999−7717）へ
問長寿介護課☎㊍408

工場さんぽ（工場見学 工場直売ツアー）

日12月7日㈯　午後0時30分～4時ごろ
場八潮駅集合
対小学校1年生以上（1組2人まで。小学生は保護者同伴）
内市内の工場（㈱イワコー）見学や直売所（㈱モンテール）で買い物
定30人（申し込み多数の場合、抽選）
申11月21日までに、電子メールまたはファクスで（一社）八潮市観光協会（✉info@840kankou.jp、FAX951−0626）へ

上級救命講習

日12月14日㈯　午前9時～午後6時
場草加消防署北分署
対八潮市または草加市に在住・在勤・在学の中学生以上
内成人・小児・乳児の救命に必要な応急手当て（心肺蘇生法、異物除去、AEDの取り扱い、止血法、保温法、搬送法など）
定20人（申し込み多数の場合、抽選）
申11月20日までに、申し込みフォームまたは電話で草加消防署北分署（☎944−7301）へ

募集

ジュニアリーダー養成研修会（第1期）参加者

日①令和7年1月19日㈰　午前9時30分～11時30分②2月16日㈰午前9時30分～11時30分③6月を予定（全3回）
場①②りらーと八幡多目的室2③後日、参加者へ連絡
対市内在住の小学校5年生
内ジュニアリーダーの意義や役割についての講義、レクリエーション実習など
定30人（申込順）
費無料
申11月15日から29日までに、電子申請で社会教育課（☎㊍357）へ

電子申請

意見募集

①第3期八潮市地域福祉計画見直し版

「第3期八潮市地域福祉計画」の一部見直しを実施するため、この素案について意見を募集します。

問社会福祉課☎㊍316

②八潮市健康づくり行動計画

「第3次八潮市健康づくり行動計画」を策定するため、この素案についての意見を募集します。

問健康増進課☎㊍814

③八潮市いのち支える自殺対策計画

「第2次八潮市いのち支える自殺対策計画」を策定するため、この素案についての意見を募集します。

問健康増進課☎㊍814

④八潮市こども計画

「八潮市こども計画」を策定するため、この素案についての意見を募集します。

問子育て支援課☎㊍427

公表の場所

市役所、一部の市内公共施設、市ホームページでご覧ください。

募集期間

①～③11月20日～12月20日（必着）④12月6日～令和7年1月6日（必着）

意見の提出方法

①～④に対する意見と明記（メールの場合は件名に）し、住所、氏名を記入のうえ、窓口、郵送、ファクスまたは電子メールで提出

提出先

①社会福祉課
FAX996−2820、✉shakaifukushi@city.yashio.lg.jp
②③健康増進課
FAX996−7810、✉kenkozoshin@city.yashio.lg.jp
④子育て支援課
FAX999−8105、✉kosodate@city.yashio.lg.jp

やしお文芸特集

問秘書広報課☎㊍423

短歌　沖　ななも　選

あめ玉とお茶と薬をしのばせて夫と外苑へプチプチ旅行　平沼良子

評酷暑の中でのお出かけか。飴は塩飴かもしれない。用心のため薬まで持って。外苑はいろいろな施設があり催しがある。それをプチだけど旅行と言っているところが楽しい。

病む兄の恢復祈り三千羽の鶴折りたるも願い届かず　新井てる子

評三千羽とはすごい。その数に、兄への思いが詰まっているようだ。これだけ折ったのに届かなかったのかという落胆が伝わる。兄弟を失うのは辛いものだ。

子育てのハードさは修行と言い聞かせ子どもとともに成長めざす　芝野梓

ほんの少し自信を持たむ臆せずに姿勢正して八十路を歩む　田中祐子

俳句　落合　水尾　選

越前の恐竜唸る青嵐　佐藤千里

評越前（日本海に突き出たところ。旧国名一つ。福井県北部地域）。このたびの地震・台風などで大きな被害にあったところ。復興が待たれる。青嵐の詩的な風も、化石から目ざめる恐竜の唸り声を発しているように聞こえる。すべて恐怖のおののきのせいである。

過ぎ去ればそれなりの日々日向ぼこ　小金丸美智子

評過去のことを思い出すと、それなりのことが思い出されて懐かしい。悲しかったことは悲しかったことなりに事象のすべてが納得される。因果応報。いのちがあってのしあわせ、ありがたさである。

長生きを詫びる薄紅桜なり　中山靖子

コーヒータイム若葉過ぎるは山手線　宇田川敏雄

二人なら一駅歩く望の月　井上進寿

山眠る村にひとつの信号機　小島昭七